

2020年度 長野県岡谷東高等学校シラバス

教科	保健体育	科目	選択基礎福祉	単位数	2	学年	3	コース	教養フロンティア
								必修・選択	選択（1群）
使用教材	教科書	（学校設定科目につきなし）							
	副教材	社会福祉基礎（実教出版）							

学習目標

- ・社会福祉の基礎的理解を目標として、社会福祉が特別なものではなく、自分たちの日常生活に深く関連があることを理解し、より現実的な社会福祉のニーズや支援のあり方などについて学ぶ。
- ・ノーマライゼーションの理念を実践できるようになること。

学習方法

副教材中心による座学
外部講師による講話
福祉施設等への実習

学習評価

○次の四つの観点に基づき、学習内容のまとまりごとに下の評価マトリクスにより評価を行い学年末に5段階の評定に総括します。

①関心・意欲・態度	社会福祉に関する諸課題をについて関心を持ち、その改善・向上を目指して主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身につけている。
②思考・判断・表現	社会福祉に関する諸課題の解決を目指して思考を深め、基礎的な知識と技術を基に、福祉に携わる者として適切に判断し、表現する創造的な能力を身につけている。
③技能	社会福祉の各分野に関する基礎的・基本的な技術を身につけ、福祉に関する諸活動を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。
④知識・理解	社会福祉の各分野に関する基礎的・基本的な知識を身につけ、社会福祉の意義や役割を理解している。

評価方法\観点	①	②	③	④
学習状況観察	◎	○	○	○
実習レポート	○	○	◎	○
講話	○	○	○	◎
学習カード	○	◎	○	○

※表中の◎は観点の中でより重視するポイントです

○ 学習の過程で自己評価を実施しますので、自らの学習状況をチェックし、目標到達に努めましょう。

学習方法等のアドバイスなど

- ・福祉を身近なものとしてとらえることができるように、新聞やテレビなどの福祉に関する情報に目を向けてください。
- ・実習先で気配り・目配りができるよう日頃から挨拶や礼儀をしっかりとしましょう。
- ・授業で配布されたプリントはファイルに綴じて下さい。

年間学習計画

学期 時間数	学習内容	学習のねらい	学習活動 【評価方法】
1 学期 22単位時間	生活と福祉 実習準備 実習（諏訪養護学校） 実習反省	福祉の基礎的知識を習得する。 社会福祉に関する諸課題を理解する。 社会福祉における実践的な態度を身につける。	「学習状況観察」 「学習カード」 「実習レポート」
2 学期 30単位時間	実習（諏訪養護学校） 講話 実習反省	福祉の基礎的知識を習得する。 社会福祉の各分野における基礎的技術を身につける。 社会福祉における基礎的技術を適切に活用している。	「学習状況観察」 「学習カード」 「実習レポート」
3 学期 18単位時間	映像による授業 振り返り	社会福祉に関する諸課題を解決する方法を考える。 社会福祉の意義や役割を理解している。	